

第1部 医療通訳体験談

～通訳への道のりと医療現場～

第2部 ケーススタディ



医療通訳ボランティアをされていて困った体験はありませんか？

2023年 2月19日（日）

10:00～11:30



- 開催方法: Zoom
 - 対象者: 岐阜県国際交流センターの医療通訳ボランティア、
医療通訳者として医療機関で勤務する方
 - 定員: 20名(先着順)
 - 申込締切: 2023年2月17日(金)
- ※詳細は、2ページ目をご覧ください。

オンライン



参加費
無料

スケジュール

9:55～ Zoom 入室開始 ※事前に、ZoomID等をメールでお送りします。

10:00～ 開会、ゲストスピーカーのご紹介



第1部 医療通訳体験談 ～通訳への道のりと医療現場～

10:05～ (15分) 顧 安娜 さん 岐阜県総合医療センター 中国語医療通訳者、岐阜県国際交流センター医療通訳ボランティア

内容

- ・医療通訳ボランティアとの出会い ・通訳技術向上のための勉強方法
- ・医療通訳ボランティアへ伝えたいこと等

10:20～ (25分) 赤木 美津江 さん 元木沢記念病院ポルトガル語医療通訳者、岐阜県国際交流センター医療通訳ボランティア

内容

- ・患者さんとの関係で大切にしていること
- ・ブラジルの衛生・医療事情・出産について等



10:45～ (10分) 質疑応答

10:55～ (5分) 休憩

第2部 ケーススタディ 顧さんや赤木さんと一緒に、具体的な対応方法を考えましょう!

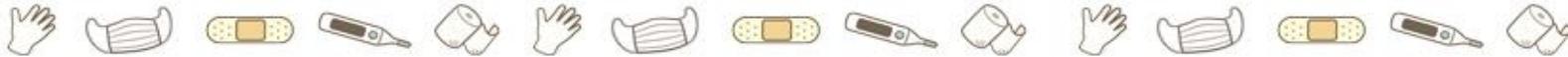
11:00～ (25分) 斎藤 裕子 さん にほんごサポートひまわり会 代表

内容

皆さんは、下記のような場面で、どのように対応しますか?

- ・医師のいう「様子をみましょう」は、どのように通訳しますか?
- ・日本人医師と日本人夫との間で日本語で話しがすすみ、患者母親への通訳をする暇がなく、外国人妻が話から取り残されてしまった場合は、どうしたらよいでしょうか?

11:25～ (5分) 質疑応答、閉会



申込書

■申込方法: 申込用紙にご記入のうえ、FAXでお送りください。(FAX番号 058-263-8067)

メールの場合は、以下の①から⑥までの内容を送ってください。

■締め切り: **2023年2月17日(金) 必着**

①研修名	第2回フォローアップ研修 医療通訳体験談
②名前(フリガナ)	
③住所	〒 -
④通訳言語	ポルトガル語・中国語・タガログ語・ベトナム語・その他(語)
⑤携帯電話	
⑥E-mail	

お問合せ先

公益財団法人 岐阜県国際交流センター 佐藤
〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル2F

☎: 058-214-7700 ✉: gic@gic.or.jp